

全労生 副議長

(UAセンセン副会長)

永島 智子



私が生産性運動を明

確に意識したのは20

00年の『生産性の

船』が最初でした。当

時単組では非専従役員

として比較的眞面目に

活動をしていたところ、『生産性の船』への参加を打診され豪華客船に乗って香港やシン

ガポールに行けると聞いて、無邪気に喜んで参加しました。管理者や中堅の職制のリーダーと労働組合コースがありました。労働組合コース約50人中女性参加者は一人でした。

面目に議論、夜は飲んだ議論、議論尽くめの研修に船酔いも重なって本当につらくて、初日から『早く帰りたい』と参加したことを心の底から後悔しました。

性本部の澤田潤一特別参与であり、職制コースで参加され同部屋だを得ることができ、本

論を重ね様々な取り組みを行ってききました。が、今改めて思うことは、『生産性を向上させる』ということの本

## 全労生・生産性運動へのおもい

特殊な環境でプレッ

チャーは尋常ではあり

その後組合専従役員

質は人間の無限の可能性であり、知恵と工夫

た。さらに労働組合コースを代表して全体発表の場で報告することとなり、押し付けられ感満載の悔しさとプレッシャーで涙に暮れていた私を励ましてくだ

た。さらに労働組合コースを代表して全体発表の場で報告することとなり、押し付けられ感満載の悔しさとプレッシャーで涙に暮れていた私を励ましてくだ

ませんでしたが、『生産性向上への取り組みとは何か』という問い

遣していただき、また今回全労生の役割を頂

間と共に新たな可能性に向けて変革への挑戦をし続けるということに他ならないと思っ

流通の現場は女性が

表の場で報告すること

と何かに

今回全労生の役割を頂

に他ならないと思っ

多い職場ですので、違

感満載の悔しさとプレ

剣に議論し、先輩たち

思っています。労働組

います。皆様と共に今

和感を持ちました。洋

感満載の悔しさとプレ

剣に議論し、先輩たち

思っています。労働組

います。皆様と共に今

上研修は非日常空間、

感満載の悔しさとプレ

剣に議論し、先輩たち

思っています。労働組

います。皆様と共に今

確かに豪華客船ではあ

感満載の悔しさとプレ

剣に議論し、先輩たち

思っています。労働組

います。皆様と共に今

りましたが、日中は真

感満載の悔しさとプレ

剣に議論し、先輩たち

思っています。労働組

います。皆様と共に今